

刊夕日八十二月九



定価 一部五銭  
 発行所 常警日新聞社  
 編集 常警日新聞社  
 印刷 常警日新聞社  
 電話 五八八番

人生にゆとりあれ

真繼 雲山

人生とは畢竟、苦樂の兩邊であるが、極樂の人は千中無一にして、概ね苦しみ抜いてゐる。經には四苦八苦とあり中にも現代人の悩みは求めて得られるといふ

『求不得苦』であり名利を求むること餓鬼の如し、而も求め終に得らるゝといふにはあらず、必足して不可得といふが實際である。無我にして下可得であればこそ雪月花は舞臺藏なのである。理としてこの事、百も承知ながら債鬼迫り家産傾く時、身も世もあらはすと云ふは、煩惱熾盛の致す處。如來の大悲に包まれても

『貪なほ辛し』といふは煩惱に抱かれて未だ大悲の懷に抱かれぬからである。蓮は泥中に咲けども淤泥に染まずといふは煩惱を脚下に眺め、如來に歸した相である。

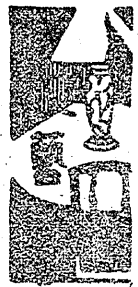
禪には『客塵煩惱』といひて別に清涼の心地あるを訓ゆ。債鬼胸懸なればとて、まさか手は抜く首を斬るとは言ふまじき。凡夫は煩惱に引摺られ、達人は煩惱を客観する。それでこそゆとりがあり、隨所に主と

なり得るのである。その力を七つで行くなら人生は安樂、これを逆にして十の力を十二も十五も出して根限り走るところに現代人の焦燥がある。朝起きせよ精進であれ、晝寝はせずとも心は時々無心であれ、それが人生のゆとりである。ゆとりは淨土に通入する。ゆとりとは囚はれね脱處である。

【朝】味噌汁—さつまいも芋 小皿 がぶあちやら  
 【晝】照り煮—切りいか 小井 大根おろし 花かつお  
 【晚】湯豆腐 (こんぶしき) 薬味—大根おろし 野菜煮込 八ツ頭 こんにやく 人參 れつま揚げ

る、この心、佛と一體であり、天地と一枚にして不生不滅である。榮西禪師の法語に曰く『大いなるかな心や、天の高きも極むべからざるなり心は天の上に出づ地の厚きも測るべからざるなり心は地の下に出づ、日月の光も踰ゆべからざるなり心に日月光明の表に出づ大千沙界も窮むべからざるなり心は大沙沙界の外に出づ』と。人々この尊き一心

を具有しながら渺たる債鬼名利、煩惱にコキ使はれて可なるべしや。急くな焦るな。



あやし唄

阪野潤泣

泣いちゃいや

泣くのはおよし

泣いちゃやが

吠えにくる

泣いちゃいや

泣くのはおよし

おいで、とてごらん

店主	が	店員
を	連	れ
か	れ	る
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
酒	場	
喫	茶	
食	堂	

平・田町  
 レストサロン  
 電三五二番

提燈  
 スカヤ  
 電九五

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男

平町三町 (電話五八番)  
 藤田女學校前

自炊のお需めし應ず  
 入院の便あり

是非!

御融通には御用命下さい  
 萬事便利な御相談に應じます

公債、債券、質物一般

三井質店

平・四 電六〇六番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九・九九

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷はの生命なり

秋...味覺の秋

海老料理初めました  
 何卒御試食下さい

あび天 井 三十五錢

同 フライ 三十錢

同 天ぷら 三十錢

此外御注文に應じ色々調理致します

平二警察署裏通り

魚清食堂

電話六三三

歯科口腔外科  
 レントゲン科

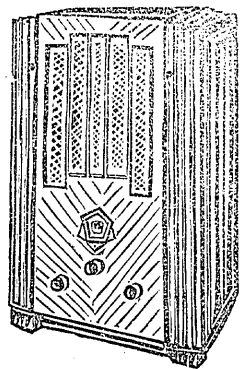
平町土橋通り  
 電話三一番

原齒科醫院

院長 東京齒科醫學士 原 精一

ラヂオノ季節

月賦販賣開始



歐洲ノ風雲急!!!  
 日支モ亦然リ!!!  
 早慶戦モ 目前ニ迫ル!  
 實リノ 秋  
 ソシテ一家 團樂ノ秋!

先ズ才備へ下サイ

ナ、オラ受信機

詳細ハ御一報次第店員仕仰御説明申上ゲマス

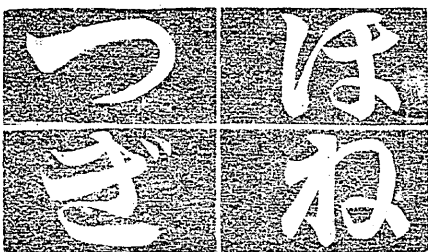
日東商會

電四二八

平町才樋小路

大河内接骨院

電五八八



# 不斷の努力の報はれ

## 豪風雨にも

### 鐵橋の河川ゆるるがず

#### 平地方水被害稀有の僅少

廿六日午後から降り出した降雨は廿七日より本廿八日午前五時頃までにかけて果然大豪雨となりそれに風さへ加つて地方民を脅かした。が刻々の豪雨に各河川は増水

△夏井川十尺 △鮫川四尺

の増水を見たが最近の完成せる河川工事の結果濁水の氾濫は無く僅かに稲作の浸水あつたのみで殊更の被害は無かつたが平土木監督所で本二十八日早朝係員を各方面に派して災害調査したところ目下判明の被害は

△植田一問明間、田人村  
地内道路欠潰、八十米三

## オリンピックの旅

▽……往來途上の印象記

辯護士

松野尾 繁雄

獨逸では、宿はホテルとパンジョンの二つがあつてパンジョンは日本の宿屋と下宿屋の合の子みたいなものだ。私たちの宿はパンジョンだが、五階の部屋に一つ一つの階段を上るのは相當な運動だつた。

パンジョンは朝飯(パンと紅茶だけ)だけであとは特約の食堂で食ふのだが、御馳走らしいものはなく、たまに出る果物の如きも、とても品が悪くて日本の比ではなかつた。一マークで買ふブドウも

## 本社 教員野球 愈よ本日開始

トーナメントで舉行

本社主催第三回平町三中等教員野球大會は昨廿七日の降雨に祟られて本廿八日に延期、午後三時から磐中球場でトーナメントに依り開始され、昨日の降雨で球場のコンディションに幾分支障あつたが絶好の好晴に恵まれて各チームの意気揚り好プレー續出を豫想され観

### 軟式野球大會 平町

軟式野球協會主催マルトモ運動具店後援の第六回町内軟式野球大會は来る十月十八日平第一平南兩球場に開催されるが申込締切は十月十五日、申込金は一圓でマルトモ運動具店宛申込れた

林檎も、とても貧弱なものである。絹は非常に高く女の長い靴下が二十マークと云ふのも高價なことが判る。私の着てゐた絹を合せてゴム引にしたレンコート

を、百貨店のレンコート係りは珍しさに、しまひには脱がせて手にとつて「日本製か」と云ふから「これは友人の會社で今年初めて賣出したのだ」と云つたら原價はいくら、賣値はい

### 常陽銀行支店

#### 珠算競技大會

常陽銀行高萩原町間九ヶ支店對抗珠算競技會は來月四

日午前十時から平町常陽支店樓上で開く

#### 平商級長選舉

平商級長選舉、平商は今二十八日各學年後期級長選舉を行つた

## 必勝を期す

### 磐女選手編成

關東北排球豫選に出場

既報來る十月三、四の兩日東京市芝公園内恩賜コートに開催された日本排球選手權大會關東地豫選に出場する事になり過般來猛練習を續けてゐる磐女排球部は愈々十月二日午後七時三十分で永島其他係教諭引卒の下に必勝を期し出發する事になつたがメンバーは今二十八日左の如く決定された

欠) 大泉經子 鈴木トヨ子 春川チカ

### 湯本支部 支部旗樹立

平商友會の湯本支部旗授與式は既報の如く昨二十七日午後一時室橋會長宅に行はれ次へで本部役員及び母校職員と共に湯本町に至り同町温泉神社で佐波古神宮に依りこれが樹立式を舉行先づ瀧川支部長の挨拶に次いで室橋會長の告辭、母校職員代表、磐炭支部長の祝辭の一位で非常に安い。今度のオリムピック歸りが獨逸から持歸つた高級寫眞の數は大したもの、一、二年日本の寫眞機店は高級品が賣れなくて困るだらうとのことである。

## 海軍航空廠から 大量求人

他にも某鐵工所から二十名

平職業紹介所では横須賀市海軍航空廠従業員四百五十名の大量募集の受付を爲してゐるが採用資格は甲種工業學校卒業者で給料は日給一圓五十錢、月收四十五圓以上である

その一  
同紹介所扱ひのも一つの求人申込―それは平町の某鐵工場で仕上工、旋板工、鍛冶工、製罐工二十名で年齢は十八才以上四十才位まで給料は八十錢か二圓までとある

高坂陸上運動 昨日雨天の爲め延期され

あり終つて記念撮影の上山形屋で祝賀會を催したが此日支部會員を始め湯本町在校生一同は豪雨の中驛頭迄奉迎する等湯本町は時ならぬ賑ひを呈した

市内各校 秋季運動準備 夫々豫行演習 既報來る十月二日陸上運動會を開催する事になり連日練習を行つてゐる平第二校は今二十八日これが豫行演習を行つたが十月八日開催

さされる平第一校も明二十九日豫行演習を行ふ由で此處暫くは全校兒童が運動會氣分に陶る事であらう

### 磐女校体育

既報磐女体育部は過般來各學年對抗優勝旗爭奪陸上競技會を催してゐるが目下の成績は三、四、二、一學年の順位である由

### 第三校運動會

廿九日に延期 既報昨二十七日雨天の爲め延期された平第三校の陸上運動會は明二十九日開催する事になつたが尙當日は午前五時半二發連續に花火を打上げ合圖する由

### 平町人事

回出 出 生

△四軒町三三水野先吉氏三男忠和さん  
△古鍛冶町八八生天目義雄氏四男利雄さん  
△番匠町三石井年丸氏長女久仁子さん  
△二丁目二七當時東京市足立區梅田町一七八柏原忠厚氏四女澄子さん  
△杉平二八當時東京市豊島區長崎町一ノ三三二宅間聖智氏二女満里子さん

△仲間町六九酒井スエさん (七五)

△死 亡

# 何を物語るか?

## 主客顛倒の議案

### ▽町長再選を中心

### 明日の町會危機をはらむ

平町會は既記の如く明廿九日午後一時より町會議堂に於て開會される爲め右町會の招集狀が各議員に告知された、夫れによると議題の配列順序は左記の如くであつて最も重要な町長選舉は最後のドン尻に置かれその先を越して任期の未だ來ない正副議長の選舉や一時物議の種を撒いた高級助役の推薦が突如上提される事になつて居る、此の主客顛倒した議題の配列順序は一體何を物語るか恐らく明日の町會は一波瀾なくしては濟まされぬ暗雲が低迷して居る

一、平町會議長及議長代

理者辭任報告の件

二、平町會議長選舉の件

三、平町會議長代理者選舉の件

四、學校敷地買収費起債議決更正の件

五、小學校基本財産及積立金運用戻入方法變更の件

六、昭和十一年度平町歳入歳出追加更正豫算の件

七、平町名譽助役推薦の件

八、區長代理者辭任認定の件

九、區長及區長代理者推薦の件

十、平町長選舉の件

### 炭礦地帯に巢喰ふ

### 少年の窃盜團

### 巧みに古物商と連絡

### ▽遊興費を稼ぐ

## ドンチヤン騒ぎの遊興二人男

### 揚句の果はドロ

湯本町備中屋旅館に去る廿二日から泊り込んだ郡山市清水臺文房具店佐々木俊吉(一)假名安積郡富久山村久保田國分久志(二)の兩名は每晚藝妓二名をかけたドンチヤン騒ぎをやつた揚句に十四日夜宿泊料二十八圓を踏み倒して逃走、佐々木は間もなく捕はれたが國分は目下行方を捜査中

### 酒亂の老爺

### 散々亂れ廻る

泉村大字瀧尻字根の町農傷

明日のラジオ

廿九日

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間

お話「燈火の歴史」理學博士 富永齊

後六、二五 英語講座 岡部次郎

後七、三〇 講演「労働状態の打診」内閣統計局代理 高田太一

後八、〇〇 漫談「秋は愉快」林田五郎 柳家雪江

後八、二五 合唱 仙臺音

今晩は南西の風

晴一時曇明日は北西の風晴

報 豫 氣 天

樂協會合唱團

後八、五五 ラヂオ小説「三四郎」秋丸山章治その他

後九、三〇 時報 ニューズ 明日の話題 氣象通報 番組報告

ピクテタスの處生劇中

山昌樹

前一、〇〇 幼児の時間 童話「黒馬のお客」木村山京子

前一、三〇 婦人の時間 「明月を前にして」鈴木敬信

後〇、〇五 新喜劇「家庭圓滿見學」喜劇民謡座

後〇、三〇 國民歌謡 松島詩子他

後二、〇〇 小學生尋三の時間「犬の手柄話」平岩米音

後二、二〇 六大學野球：明法戦：神宮球場中継

後二、四〇 小學生高等科の時間「八犬傳物語」小池

藤五郎他

後四、二〇 社會見學「捕鯨船」森下猛雄他：神戸港日新丸中継

後六、〇〇 連續童話劇「ボンボコ姉妹御馳走争ひ」BKコードモサークル

後六、二五 青年の時間 名文朗讀 佐藤肅 倉澤良介

後七、三〇 講演「科學界のトビック」隈部一雄

後八、〇〇 ラヂオドラマ「波浪」岡田嘉子

後八、四〇 お國淨瑠璃「半若東下り伊熱三郎住家の段」鈴木幸龍

後九、〇〇 ラヂオ小説「三四郎」冬丸山章治他

### 明日の部

前六、三〇 基礎佛語講座 丸山順太郎

前七、〇〇 朝の修養「エ

築の犠牲となつた靈を慰むべく同町學務委員は各自一年間の手當金全額を寄附し且有志の寄附を加へ二十三日の彼岸の中日を期し眞福寺境内に供養塔を建て除幕式を舉げた

### 記念碑を

### 減茶々々

### 江名町で訴へる

江名町では先頃來工費二万円

### 妻に逃げられて

### 他人の娘を誘拐

### トング夫婦喧嘩の鬱憤

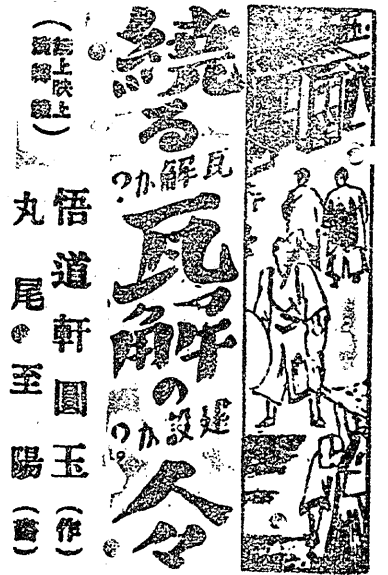
犬も喰はない夫婦喧嘩の揚句他人の子供を誘拐した大變な男の話——警備隊長倉炭坑夫松岡清(三)は去月末内妻大平タマ(三)と喧嘩の揚句タマに逃げられたので憤慨知人の同村藤原山本友七の娘で現在名古屋市中區牧野町人絹會社女工ツル

### 夏井組頭の告別式

夏井村消防組頭庄司清壽氏は廿五日腦溢血で死亡、廿九日午後二時自宅で告別式

- 平町職紹介所報告
- 人を求める方
- △採炭夫 卅五才迄 給料一圓
  - △クローニング職工 四十才迄 給住込十五圓 通勤二十五圓
  - △倉働 四十才迄 月給七圓
  - △店員 卅才迄 給五圓
  - △豆腐賣子 卅才迄 給歩合
  - △漁夫 四十才迄 歩合
  - △出前持 二十才前後 給面談
  - △蒲鉾製造 廿才前後 給面談
  - △粕へん夫 卅才迄 給十圓
  - △漁業雜夫 十八才迄 給十圓
  - △助手 廿五才迄 給小使
- 職を求める方
- △料理人 四十三才 高卒
  - △出前持 二十八才 高卒
  - △助手 十九才 高卒
  - △給仕 十五才 高卒





（右上）  
（左下）  
丸尾至陽（書）  
悟道軒圓玉（作）

二二二 函館戦争

總督府付の判事伏谷は長五郎のお花を逃かしたその罪を正してこれを罰するにすると浪人共の取しりまりが出来なくなる、そこでしばらく考へてゐたが如「取り逃がしたは貴様の失策だ、よし願ひの如く百日間にお花をからめ取つて當役所に引き渡せ、それまで猶豫してつかはす」長「かしこまりました、百日の間にはお花に繩を打つて引き立て、参ります」

かとうけあつたがお花は長五郎の了解を得て函館を指て行き、百日経つても一年経つても長五郎の繩にかゝつて出るわけがない。こゝでお話し一變して慶應四年八月の十九日、品川灣を抜いたした幕府の軍艦開陽、回天、幡龍、神速千代田、長鯨の六艦と咸臨三保の運送船、それを率いて榎本侯は北海道を指て進んだが常陸鹿島灘にて暴風雨のために離散して三保丸は下總銚子において破壊いたし、咸臨は伊豆の清水港に漂泊して官軍の軍艦のために沈められた、その他の船はからくもこの難風を

のぎ船後して北海道を指して進航中旗艦開陽は奥州金華山沖にて舵を損じ仙臺石の巻の港に入りこゝにて修繕いたした、その他の船も九月十八日までに奥州の松島又は東名濱等に入る、すると幕府歩兵奉行松平太郎同じく大島圭介、土方歳三た故こゝへ来ると仙臺はガリと意見が變つて官軍に属することになつた、これには大いに失望した。今は進むことも出来ず退くことも出来ない。とこへ榎本君が軍艦を率いてこれへ来たは救ひの神とこれらの人々大いに喜び、早速榎本君に會してその目的を聞き我々も蝦夷開拓の任務に服するであらうとかうちかつてこの船に乗り込んだ。その時は宮古灣に榎本君の率ゆる軍艦や運送船が碇泊して居つた、そこで十月の十八日宮古灣を出た開陽以下八艘の艦隊は二十日に南蝦夷鷲の木の海



介君が榎本殿、この函館の知事は清水谷公考と云ふことは聞き及び居るまた五稜廓には大分兵も居るとのことだ、こゝで戦争をするつもりか、それともあくまでも蝦夷地開拓をする意志かそれかをうけたまはるであらう。とかう云つた榎「先達でも申す通り戦ひをする意志は毫もない、また戦ひをする目的を抱いて居らばこのやうな不便なところには船は入れぬ直に函館に乗り込む」

とそこで人見勝太郎、本多半七郎の兩士に卅人の兵を添へて上陸させ、五稜廓に居る重役に今度この蝦夷地に來た趣意を報告するため書面を差出すことにした人見勝太郎、本多半七郎は榎本君の自筆になれる趣意書をつづさへて鷲の木を距る約七里峠下と云ふところまで來て、農家に入りこゝに泊ることにした。ところが榎本と云ふ大將が軍艦を率いて五稜廓を攻めるために押して來たとかう云ふ風説が立つた、これを函館の知事清水谷公考は聞いて大きにおどろき、斥候を出すと峠下に兵士が宿陣して居る、かくと知つて今のうちに討拂へと二百人に大砲二門を添えてこの宿所にむかはしたが、これが函館戦争の原因となつた。

暴騰の前 秋の洋服 懸賞付特賣

新製秋紳士服御詔 御假縫付仕立入念奉仕!

背廣三ツ揃	金三十圓より
オニバ各種	金二十五圓より
立襟各種	金十五圓より
二重廻一着	金二十圓より
東コート一着	金十六圓より

感謝品提供 (但シ金參拾圓以上)

- (一等) モーニング及綿スボン一着分 一本
- (二等) ラグダガーバ、コーチング一着分 一本
- (三等) 合背廣服生地一着分 一本
- (四等) 當店發行金拾圓券一枚
- (五等) カフスボタン一組宛

特賣期日 九月十五日より 十二月三十日まで

抽籤發行 昭和十二年一月十五日 厳正に抽籤發行

福永洋服店 福島縣中町町十九 末廣料理店前 電話二八二

吸入用酸素純度 99%

体温計

寒暖計

度量衡器

關内藥局 電話四〇番

寫真材料 式販賣致シマス

玉屋洋品店 平町町通電話六五六番

護れ//大空 防空//防空

眞の防空は... 優秀なる飛行機の製作にありませう

模型飛行機の製作は... 作りませう模型飛行機を! 國の護りの研究に!

平驛前 いづみや玩具店